

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人大分市福祉会 放課後等デイサービス「たち 単位2」		
○保護者評価実施期間	令和7年12月9日		令和8年1月8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	令和7年12月9日		令和7年12月19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年1月28日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・年齢に応じてクラスを分けている為、長期休暇時の外出先や活動内容が特性に加えて、年齢に相応しい体験をする事ができる。	・高校卒業後を見通して、長期休暇中は自己選択活動(余暇活動)の時間も一定時間設けている。職員と一緒に何をするか楽しく相談しながら、好きな事が増える、した事が無い事にも取り組んでみようとする等工夫している。 ・活動では散歩や買い物等を通して身体を動かしながら、地域生活上での社会マナーを体験できるように工夫している。	・年齢に相応しい余暇活動の選択を増やしたり、友だちと話し合いをしながら楽しめるゲーム等を工夫して取り入れる。 ・利用される方の興味や経験した方がよい事等を職員間で検討し、子どもさん達に選択してもらいながら楽しく活動参加できるようにする。
2	・中高生が多い為、社会生活に向けて、地域生活での決まりやルール等を学習する時間を設けている事や、法人内に大人の施設(就労A・B/生活介護/グループホーム)があり、実習先の候補等にもなっている。	・毎月決めて様々な方にルールを学習してもらえるように取り組んでいる。時には振り返りを一緒にする事で、定着具合を把握する事に取り組んでいる。 ・長期休暇時を利用して、法人内の大人の施設の就労見学や体験をする等取り組んでいる。	・今後もわかりやすい、暮らしのルールを学習していきながら、子ども達の表情から理解の有無等を図っていく。 ・今後は長期休暇等を利用して、法人内の就労施設だけでなく、グループホームの見学等も取り入れ将来の自立に向けたイメージに結びつけるようにしていきたい。
3	・自然豊かな場所と交通ルールを学べる場所が近くにある為、健康づくりを兼ねた散歩中楽しみながら、学ぶ事ができる。園庭では、野球や自転車乗り等が楽しめる。	・散歩中楽しみながら、四季を感じたり、交通ルールを学べるようにしている。 ・自転車等は大きさや色も複数ある事で自分に合った自転車が選べるようにしていると共に安全なスピード等も知らせている。	・散歩コースを複数作る事で、子ども達に選択してもらえるように工夫している。 ・自転車は劣化していく為、安全に乗れるように整備や定期的な購入等も検討していく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・基準の人員配置は満たしているが、丁寧に寄り添う等、加配の人員を配置できれば更に子ども達が安定して成長していくのではないかと。	・人員の補充が思うようにできていない。	・これまで以上に有資格者の人員補充を先を見越して働きかけていくと共に現在の職員を大切にしていける事も大切である。
2	・大人の方と一緒に建物の為、長期休暇時は大人の方と排泄時間が重なるとややトイレが混雑する事もある。	・利用希望の方が増え、定員を増加した為、トイレの数が建築当初より少なく感じる。	・混雑する時間帯を把握し、定期誘導が必要な方には個別に声をかける事で安心して排泄できるように配慮していく。
3	・現在使っている椅子が布が張られている椅子な為、濡れてしまった場合に乾く事に時間がかかってしまう。衛生的な事も考えると、別の種類の椅子に変更が必要ではないかと考えている。	・事業を拡大した際にその点を見落としとしていたと考える。	・衛生的にもよい椅子に変更できるように検討する必要がある。